NPO アジア金型産業フォーラム◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

＜＜ZOOM 会議＞＞

「自動車産業のアフターコロナはどうなるか」

～メディアの論調に振り回されないように～

講　師　　オフィス まえかわ　代表　前川佳徳

自動車産業がコロナ禍によって世界的に大減産となっている。自動車メーカーや Tier1の大手部品メーカーはもちろん大きな痛手を受けているが、さらにその下請けサプライヤーである多くの製造業は壊滅的な打撃を受けることになると、メディアは取り上げている。

日本の製造業は自動車産業への依存度が高い。2018 年度で自動車・同付属品製造業の売上高は製造業全体の 17.5%にまで拡大してきている。さらに、素材産業や電機・電子産業など関連産業も多い。日本の自動車産業の減速は、日本経済落ち込みに直接影響する。

メディアが指摘するのは、アフターコロナでは中国自動車産業の勢力拡大と電気自動車への移行が進展し、日本で一人勝ちのトヨタといえども、苦戦が続くと予測する。本当にそうなのか？

今回、「自動車産業のアフターコロナはどうなるのか」というテーマで、オフイスまえかわ代表の前川佳徳（タイ国裾野産業連合会顧問・元大阪産業大学教授）氏に下記のような内容で解説をお願いしました。また、製造業は自動車産業から医療産業等の成長産業への移行を図るべきとも述べる。本当にそうなのだろうか？

（1）コロナ禍での 2020 年世界の自動車市場の見通し
（2）アフターコロナで自動車市場は急速に増加（復活）する
（3）電気自動車は増えるが、ガソリン自動車はもっと増える
（4）トヨタの電動車戦略と CASE 対策
（5）アフターコロナでの注目は、中国、ベトナム、ミャンマー

・日　時　2020年12月10日（木）　16時～18時
・会　場　ZOOM による講演会
・申込はこちらへ

・メール info@npo-admf.org

(1)氏名　(2)社名/所属　(3)アドレス　(4)e-mail（5）会員/非会員（6）電話/FAX

★定　員　100 名

★参加費　＊会員は無料

＊非会員（¥5000）☜年会費

◆今回から ZOOM 会議を行います。非会員の方はこの機より＜会員＞として
お申し込みを下さい。12回分の参加費としてお得です。

・入会届　年会費☛　http://www.ido21.com/mm/20.09.04_kaiinnyukai.pdf

NPO アジア金型産業フォーラム◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆